

センターだより

子どもたちの目標



きゅと!

令和5年度 12月号

四天王寺悲田院 児童発達支援センター

- 「規則的な生活と元気な体づくり」
- 「意欲的にいろいろなあそびを楽しむ」
- 「自分のことは自分でする」
- 「家族以外の人と過ごすことができ、友達と仲良くできる」
- 「知らない所でもなじむことができる」
- 「気持ちや感性を適切に表現でき、落ち着いて行動できる」
- 「自分の意志を伝え、他人の意志を受け止められる」

12月の予定

- | | |
|----------------------------|-----------------------|
| 4日(月) 運営協議会 | 23日(土) おやすみ |
| 9日(土) 生活発表会①(そら・うた・ゆき・ほし) | 25日(月) 避難訓練(センター棟) |
| 16日(土) 生活発表会②(つき・うみ・はな・にし) | 28日(木) もちつきごっこ |
| | 29日(金) ~ 1月4日(木) 冬期休園 |



○生活発表会について

12/9(土)と12/16(土)の2日間に分けて生活発表会を行います。

子どもたちが4月から頑張ってきたことや出来るようになったこと等を、保護者の皆様にご覧いただきたいと思ひます。保護者の観覧席につきましては、事前に子どもたちにくじを引いてもらひ決定します。決まった観覧席の位置は決定次第、お知らせいたします。

その他詳細は、既に配布しております『生活発表会のご案内』をご確認ください。



○もちつきごっこについて

12/28(木)はもちつきごっこを行います。クラス毎に保育棟ホールにて、上新粉で作った白い粘土をお餅に見立てて臼に入れ、子どもたちが1人ずつ杵を持ち順番にぺったんぺったん…と餅をつく体験を行います。センターでのお餅の試食はありません。お餅を食べられないのは残念ですが、つく体験を行うことで、少しでも季節の伝統行事の雰囲気を楽しめればと思ひます。こちらの行事は園児のみの参加となります、ご了承ください。



○保育ICTアプリ「コドモン」導入について 11/20より運用開始

保護者の方の負担軽減を目的として、保育ICTアプリ「コドモン」を導入いたしました。欠席連絡やお手紙の閲覧等に、是非コドモンをご利用ください。

なお、弊紙「ぎゅと」は、1月号よりコドモンでの配信のみとし、紙での配布は終了させていただきます。今後も「ぎゅと」を紙での配布ご希望の方は、クラス職員までお申し出ください。

また、コドモンについての質問や感想等もあわせてクラス職員にお伝えいただければ幸いです。

○通園バスを利用されている方へのお願い

バス停でお待ちいただく時の注意事項について、改めてお願いをお伝えします。

- ① バス乗降の時やバスを待つ間、安全に十分注意を払い近隣の方へご迷惑にならないよう、ご配慮ください。
- ② 登園バス乗車の際にはお子さまと手を繋ぎ、バス添乗職員のところまでお連れ下さい。降園バスでは添乗職員より直接お子さまの手を繋ぎ受けて下さい。また扉開閉時に指詰め危険性もありますので、バスから少し距離をおいてお待ちください。
- ③ バス内で食べ物を食べることはできません。口に食べ物を含んだまま乗車しないでください。また、おもちゃの持ち込みもご遠慮ください。



○次年度の進路について

幼稚園に願書を提出された方で、入園決定通知書が届きましたら職員までお知らせ下さい。

○感染症について

近隣では感染症が流行しています。急な高熱や長引く風邪症状で、疑わしい場合は受診先で検査を受けましょう。熱があがったり、さがったりが続く場合や、咳が続いている場合、下痢や軟便が続いたり、食欲がない、体に赤く発疹が出る等は、注意が必要です。

また病院受診の際に、インフルエンザや他の感染症の診断を受けた場合は、インフルエンザであれば何型（A型かB型か）かを含め、センターにご連絡をお願い致します。感染症と診断されましたら、年度初めにお配りしました「感染症一覧」をご確認いただき、登園の際には必要書類（登園許可証・登園届）の提出を忘れずお願いします。

体調を崩した時はしっかりと休養を取り、健康な状態で登園しましょうね。

○冬季休園について

12/29（金）～1/4（木）の期間は冬季休園となります。職員も出勤しておりません。

この期間のご連絡については、保育ICTアプリ「コドモン」、または当センターGmailにご連絡いただきますようお願いいたします。但し、確認は1月5日（金）になりますので、ご了承ください。

児童発達支援センター メールアドレス (hidenuen@gmail.com)



寒い冬がいよいよやってきましたね。今回は寒くなると流行する胃腸炎についてのお話をしたいと思います。

ノロウイルスやロタウイルスという名前はよく聞きますが、アデノウイルスによる胃腸炎も流行します。症状は主に下痢、嘔吐の急性症状で、微量のウイルスで感染すると言われています。24～48時間以内に感染すると言われており、いずれのウイルスが原因でも症状は同じで予防対策も同じです。（※腸炎といわれたら対策は全て同じと思って下さい）

また微量のウイルスでも感染する胃腸炎起因のウイルスは、積極的に病院での検査を行っていない所も多いです。その理由として、3歳以上は検査が自費になることや、簡易検査で陰性だとしても感染しないとは言い切れないからです。

登園の目安は下痢嘔吐が落ち着き、機嫌も良く、いつも通り食事がとれるようになったことを目安にしてください。

元気になっても便中のウイルスの排泄は2～3週間は続くと言われていたため、ご自宅や園でのおむつ処理や排便後の手洗いは特に注意してください。これらのウイルスはアルコール消毒がほとんど効きません。そのため予防策で大切なことはなによりも『手洗い』です。お子さまの手を洗うことだけでもとっても大変だとは思いますが、手を洗うだけでウイルスの数は激減します。

★手洗いをしてほしいタイミング

- ① 園や外から帰宅したとき
- ② 食事前
- ③ トイレ後
- ④ その他手が汚染したとき



★手洗いの順番

手のひら→指の間→手の甲→指先（爪）→手首を丁寧に！（特に指の間、爪は念入りに☆彡）

また手洗いの順番と同じくらいとても大切なのが『手洗いの長さ』です。

『もしもしかめよ～♪かめさんよ～♪』この歌を1曲歌うと約15秒になります。この曲を最低でも1回、お子様と歌いながら手洗いをしましょう。（※手を洗う長さは、15秒以上が望ましいと言われています）

家庭での感染対策なんて難しい…現実的に無理だ…その場合はぜひ手洗いだけは頑張ってみてくださいね。

手洗いを日課にいただき、冬を元気に乗り切りましょう♪



医務からのお願い

●センターにおける吐物や排泄物が付着した衣服の取り扱いについて

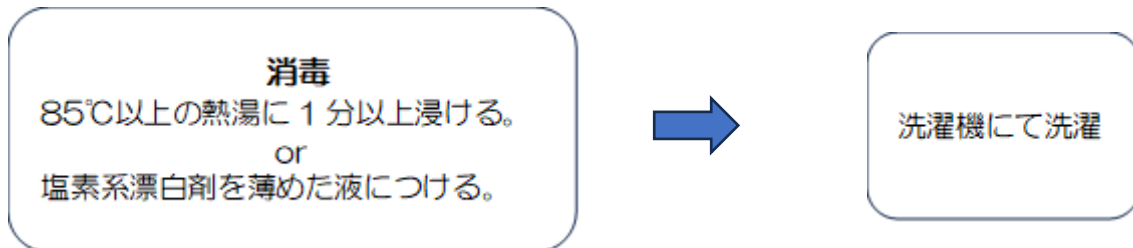
センターでは集団生活のため、例年下痢・嘔吐などで体調を崩すお子さまが多くいます。

そこで、園児の持ち物に嘔吐物や排泄物が付着した際のお願いです。感染拡大を防ぐために下記の内容にご理解ご協力をお願いいたします。

厚生労働省保育所における感染症対策ガイドラインにより、

- ① 嘔吐物や排泄物で汚れた衣服は、洗わずに二重のビニール袋に密閉して、ご家庭にお返しします。
- ② お子さまが感染症にかかっていることが疑われる場合、持ち帰った衣服などは、家庭内での感染を防ぐため、取り扱いにご注意ください。

汚れた衣服は・・・



●嘔吐をした時のおうちのケア

脱水にならないようにこまめに水分を与えましょう。一度にあげすぎると嘔吐を誘発させてしまいます。

前日に発熱・下痢・嘔吐の症状があった時は、受診したり、翌日ご自宅でゆっくり療養し様子を見て治療に心がけてください。園での感染拡大を防ぐためにも、ご協力をお願いいたします。